



☆ 新 歴史書コーナー ☆

図書室の新しいコーナーです。歴史書という、なんだか、むずかしい専門用語がちりばめられているイメージがありますが、今回取り揃えられたコーナーはそんなことはありません。文字ばかりの本を読むのがしんどかった私も、歴史漫画シリーズは大好きでよく読んでいました。でも、歴史って、新たな発見や研究が進められるうちに史実が変わっていきます。今回の新シリーズも新しい史実に基づくものになっています。そして小学校の子ども

たちみんなに、歴史への興味をもつ入口に立てるように、楽しい構成の工夫がしてある本ばかりです。秦歴史保存協議会の皆さんが小学校へ寄付をしてくださいました。



本を広げて子どもたちが、集まっています。微笑ましいかぎりです。どの子ども『な～知っとる?』

『どれどれ。へ～ホンマに!』

目がどんどん輝いていきます。どうなるのか予測しながらページをめくって、さらに驚嘆。本ってよく考えられて作られていますよね。検索すればとりあえず答えが見つかるようになった昨今、デジタル化に突き進む現代にも、想像しながら本を読んでいくのはとっても大切な時間です。

たくさんのお本をご寄付していただいた保存協議会の皆様、ありがとうございました。

☆ 人権の花がとっても大きくなりました。 ☆

一学期に種を植えて、みんなで育ててきた人権の花。厳しい夏の暑さに耐え、大きくなりました。もうプランターからあふれている種類もあります。このまま進めば種取りも確実にいけそうです。

収穫したタネは人権の花のタネとして未来へ引き継いでいきます。総社市役所内で栽培活動の様子をパネル展示し、子供たちがメッセージを添えたタネ袋の配布活動を予定しています。

水やりを欠かさなかったためか、どの花もとても元気です。

